第3回小児在宅ケアコーディネーター研修会プログラム

【日時】平成17年12月17日（土）10:00～16:50 受付開始 9:20
【場所】名古屋大学医学部保健学科 大幸キャンパス（名古屋市東区大幸南1-1-20）
午前 南館3階大学院セミナー室（5）、午後 本館3階大講義室
【主催】小児在宅ケア研究会

開会の挨拶

【グループワーク】10:05～12:00
オリエンテーション・討議・発表
テーマ「事例検討から見出す実践へのヒントとは」
昼休憩 12:00～13:30
午後の部 開会の挨拶
【海外の話題】13:35～14:10 座長 京都橋大学看護学部 堀 妙子
スウェーデンにおける障害をもつこども達の生活・学習の環境
静岡県立大学看護学部 齊藤 麻子

【小児在宅ケアの基礎知識】14:10～15:00
家族ケアの姿勢を再考する —家族のみかたとリフレクション—
名古屋大学医学部保健学科 浅野 みどり
休憩 15:00～15:10

【事例検討】15:10～15:50 座長 北里大学看護学部 田中 千代
維持期にある在宅人工呼吸器患者と家族に対するコーディネーターとしての役割について
～人工呼吸器外れの現状から考える～
千葉県こども病院 佐久間 倫世、村山 真里、富澤 恭子

【講演】15:50～16:50 座長 名古屋大学医学部保健学科 奈良間 美保
「子どもと親の健康・生活問題と児童養護施設～虐待の要因、発見・予防に焦點をあてて～」
講師 東海女子短期大学人間福祉学科 堀場 純矢

閉会の挨拶